岡電バスで行く 岡山の史跡・名所巡り

2021年8月1日現在

凡例

- … 神社
- … 仏閣
- … 史跡・お勧めスポット等

免許センター付近

免許センター
交流会館入口
金山口
辛香
辛香口
吉宗
朝日塾小学校前
栢谷口
二軒茶屋
坂野記念館前

マスカット栽培の歴史を語る原始温室
坂野記念館

中庄駅付近

中庄駅
川崎医大前
松島西ノ口
松島北ノ口
清心学園口
清心学園前
備中庄
瀬戸大橋温泉前
バラ園前
RSKバラ園
RSKバラ園口
撫川
下撫川
中撫川
川入
中国学園入口
奥谷入口
西花尻
庭瀬本町
庭瀬駅通
平野
延友
岡山流通会館前
流通センター卸売団地
流通センター運輸団地
流通センター運輸団地入口
コンベックス岡山前
重井付属病院
駒形団地
砂場十字路
赤松
火の見
砂場東
せのお病院前
汗入

両児神社
妹尾千軒皆法華
庭瀬往来と大賀ハスの咲く庭瀬城跡

山陽自動車道
瀬戸中央自動車道

■神社（岡山県神社庁）

岡電バス　TEL.086-223-7221㈹

1 石門別神社　D-6
岡山市内に2社鎮座そのうちの1社。大供の石門別神社。地元では戸隠さんと呼ばれているように、ここは天の岩戸開き伝説の主役「手力雄命」が祀られています。「手力雄命」が祀られています。

◆水道局 下車➡徒歩5分

2 伊勢神社　E-4
第10代崇神天皇の御代皇女豊鋤入姫命が御創建になり元伊勢として二千有余年の歴史をもち、式内社として栄え、備前の国で最も由緒のある神社である。

◆三野行・妙善寺行・岡山理科大学東門行
番町口又は南方交番前 下車➡徒歩10分

3 内宮　E-7
通称内宮さん。倭姫命。吉備国名方浜へご遷幸の伝説が残り、ここに内宮をお祀りされた話が残っています。

◆岡南飛行場行・ろうさい病院行・築港元町行
豊成 下車➡徒歩10分

4 天計神社　E-3
あまはかりじんじゃ。地元の人は「はかりの神様」神宮寺と呼んでいます。全長150米前方後円墳で後円部の頂上に鎮座しています。小早川の時代、ここに移されたそうです。古墳は神宮寺山古墳と呼ばれ国指定の史跡になっています。

◆三野行・妙善寺行　御野校前 下車➡徒歩5分

5 住吉宮　F-8
江戸時代、旭川を下る高瀬舟や、内海を行き交う船が寄港し出船千艘入船千艘の賑わいを見せていた福島湊の守りとして造営。津田永忠が沖新田の産土神として、沖田神社を住吉宮に勧請しその後沖元に移しました。住吉宮は沖田神社が最初にご鎮座されたところです。河川改修で福島湊は姿を消し住吉宮だけが、河川敷に取り残されたように、昔のままにポツンと佇んでいます。

◆築港元町行　平福 下車➡徒歩10分

6 岡山神社　E-5
岡山市の総鎮守です。その昔、柴津岡山（現在の岡山城内）にありましたが、宇喜多直家が岡山城築城の際こちらに移転しています。

◆藤原団地行
RSK本社前（美術館前） 下車

7 稲荷神社　E-5
甚九郎稲荷と呼ばれ上之町の守り神となっています。明治時代岡山最古のテーマパーク亜公園があった一角にビルに囲まれてひっそり建っています。明治25年から30年まで僅か5年で廃業しています。

◆藤原団地行
RSK本社前（美術館前） 下車➡徒歩5分

8 小島神社　F-4
通称鬼道さまと呼ばれ、厄払い特に女性の厄払いにご利益があるとか。また境内の一角にパワースポット「ぼやきの井戸」があります。一度、人に言えない悩みや愚痴を井戸に向かってぼやいて見てはいかがでしょうか。

◆藤原団地行
宇野団地入口 下車➡徒歩10分

9 天満宮（子安天満宮）　E-7
菅原道真が大宰府に下る途中、当時海であった十日市の浜に船を着け、ご休息された伝説があり、その時道真が腰かけたと云われる腰掛石が境内にあります。安産にご利益があるところから、子安天満宮と呼ばれています。

◆岡南飛行場行・ろうさい病院行・築港元町行
豊成 下車➡徒歩5分

10 今村宮　C-6
元は岡山城下にありましたが宇喜多の時代に現在の地に移転。本殿は岡山県指定重要文化財に指定されています。

◆健康づくり財団病院行
今村宮 下車➡徒歩5分

11 天野八幡宮　E-7
石清水八幡宮の御分霊を勧請。かっては鹿田の荘12ケ村の総鎮守でした。入り口には嘉永7年の年号が刻まれた浪速型の立派な狛犬がある。

◆大東行・日赤病院行
日赤病院 下車➡徒歩5分

12 白鬚宮　C-6
歴史は古く応永の昔、近江高島の白鬚神社より御分霊を勧請。ご祭神が猿田彦命で道開きの神と云うところから、開拓・方よけ・開運のご利益が。また「道開き」という事から旅行業者にも人気とか。

◆北長瀬駅行
天理教前白鬚宮入口 下車➡徒歩5分

13 春日神社　E-6
源平の昔、佐々木盛綱が戦勝祈願のため白羽の矢を献じた社伝も残り、社殿は戦後の再建ですが、鎮守の森は昔の儘に生い茂り、そのうち11本が岡山市の保存大樹に指定されています。神鹿が春日明神の額をくわえて渡って来た額ケ瀬伝説。当時を偲ぶことはできませんが、その浜近くーの鳥居の傍には、立派な狛犬が置かれ人目を引きます。

◆大東行・岡南飛行場行・ろうさい病院行・築港元町行
岡南小学校 下車➡徒歩5分

14 尾針神社　D-4
小高い丘の上に鎮座する尾針神社。伊福部連の先祖と云われる天火明命（あめのほあかりのみこと）が祀られている。社殿近くには古代祭祀の跡と思われる巨石群があります。

◆岡山中央病院津高営業所行
京山入口 下車➡徒歩10分

15 岡南神社　F-9
昭和30年代に、地区民の要望で児島湾干拓岡南地区の氏神さまとして建立された新しい神社です。伊勢神宮の御分霊を勧請しています。参拝の折には是非、入り口鳥居近くの狛犬にご注目ください。備前焼の大きな狛犬。見た目は他の狛犬と変わりませんが、よく見ると一か所違いがあり大変珍しいものです。

◆ろうさい病院行
あけぼの町 下車➡徒歩5分

16 白山神社　C-3
坊主山の麓に建つ白山神社。その昔白山信仰の本山、石川県加賀の国の白山神社より御分霊を勧請しています。拝殿前の米塚は一説によると吉備津彦との戦いに敗れた温羅の首塚とも云われています。

◆津高営業所方面行
岡山商大前 下車➡徒歩10分

17 両児神社　A-11
ご祭神五座が祀られている所から別名五座八幡宮と呼ばれています。神功皇后三韓征伐のみぎり二子あたりに船繋（ふながかり）されて、ご休息された伝説の残るところです。

◆中庄駅行
松島西ノ口 下車➡徒歩15分

■神社（その他）

18 宗忠神社　C-6
神道、黒住教の教祖。黒住宗忠がまつられ、京都神楽岡宗忠神社（明治天皇の御父君孝明天皇の仰せ出された唯一の勅願所）に続き、ご祭神の生誕の地に明治18年（1885）鎮座なりました。4月上旬には、岡山の春を彩る御神幸が行われます。ご祭神宗忠大神をお乗せした御鳳輦を中心に約千人の行列。一キロにわたる時代絵巻の行列が繰り広げられます。

◆健康づくり財団病院行　宗忠神社前 下車

19 神道山黒住教本部　A-5
神道山は神道、黒住教の本部が置かれ、春は桜、初夏の新緑、秋の紅葉と季節の移ろいを身近に感じられる自然豊かな神おわす山です。古より神奈備山と呼ばれ、地域の人々より崇められてきました。「日拝式」が執り行われる日拝所からの日の出は素晴らしく、日の出時刻の15分前より毎日執り行われています。参拝はいつでもどなたでも自由にお参りいただけます。

◆神道山行　終点 下車

■仏閣

1 清泰院　E-9
岡山藩主池田忠継・忠雄の菩提寺です。境内には忠継のご廟や忠雄の墓、通称いも墓があります。忠継廟は県指定重要文化財。いも墓は岡山市指定の重要文化財に指定されています。

◆岡南飛行場行　土地改良区前 下車

2 松寿寺　E-7
南朝の忠臣多田頼貞と7人の家来を祀ったお寺です。後醍醐天皇に仕えた頼貞は尊氏方の備前守護職赤松則祐と、このあたりで戦い敗れて7人の家来と共に自刃。旭川を挟んだこの辺りが浜野合戦の古戦場となります。

◆築港元町行・ろうさい病院行
浜野入口 下車➡徒歩10分

3 妙勝寺　E-6
伝説ですが境内に浜野合戦で、敗れた多田頼貞の後裔と伝えられる能勢頼吉の墓が残る。頼吉は宇喜多家に仕え八浜合戦七本槍の一人。

◆築港元町行・ろうさい病院行・岡南飛行場行
清輝橋 下車➡徒歩5分

4 大雲寺　E-5
岡山市民に日限地蔵として親しまれている。毎月23日が縁日。中国地蔵尊霊場第2番札所になっている。

◆築港元町行・ろうさい病院行・岡南飛行場行
大雲寺前 下車➡徒歩5分

5 国清寺　E-5
岡山藩池田家の祖　輝政・利隆を祀る菩提寺。街中にありながら一歩境内に入ると静寂。秋の紅葉は一見の価値があります。

◆新岡山港行・岡山ふれあいセンター行・三蟠南行
国清寺前 下車➡徒歩5分

6 光珍寺　E-5
報恩大師ご開創備前四十八ケ寺のひとつ。岡山城主、宇喜多秀家の菩提寺。

◆柳川西 下車➡徒歩5分

7 瑞雲寺　E-4
岡山藩主小早川秀秋の菩提寺。本堂内に秀秋の墓がある。
年1回、10月18日に拝観出来ます。

◆三野行・妙善寺行・岡山理科大学東門行
番町口 下車➡徒歩5分

8 法界院　E-2
報恩大師ご開創備前四十八ケ寺のひとつ。中国三十三観音霊場5番札所。毎月21日三野のお大師さんで昔は賑わっていた。
秋、山門を彩る紅葉は素晴らしい。

◆岡山理科大学東門行
法界院参道口 下車➡徒歩5分

9 妙善寺　D-3
津島の名刹と地元に親しまれる日蓮宗不受不施派の寺。江戸時代岡山藩の弾圧を受け廃寺となったが明治に入り再興された。

◆妙善寺行
妙善寺終点 下車➡徒歩10分

10 安住院　F-5
瓶井山 禅光寺と云います。
寺伝によると報恩大師によって備前四十八寺の一つとして建てられました。多宝塔は、後楽園の借景として建てられたとか。地元では「見かえりの塔」と呼ばれ親しまれています。仁王門も豪壮な造りで、本堂、多宝塔と共に、県の重要文化財となっています。

◆岡電高屋行　国富東 下車➡徒歩15分

岡電バスで行く
岡山の史跡・名所巡り

■史跡・お勧めスポット等

1 岡南飛行場（展望デッキ）　E-10
ターミナルビル3階にある展望台です。滑走路はもとより前方には児島半島の山並み後方には岡山市街地から吉備高原の山々を望むことができます。

◆岡南飛行場行　終点 下車

2 児島湖花回廊（河津桜）　E-10
3月には阿部池を中心に、河津桜が咲き誇り他より一足早くお花見ができます。

◆岡南飛行場行
太刀洗東 下車➡徒歩5分

3 旧岡山医科大学正門　D-6
大正時代のレンガ造りの門柱4柱と、門衛所が残り登録有形文化財に指定されています。

◆岡山大学病院行　岡山大学病院 下車

4 坂田一男生誕地　E-6
日本を代表する抽象画の先駆者、坂田一男の生家跡です。

◆清輝橋 下車➡徒歩5分

5 臨港グリーン アベニュー（旧新保駅）　D-7
1984年に廃止された臨港鉄道の跡地を利用した、緑の大通り（散歩道）その一角には、休憩所を兼ねた旧新保駅が昔を偲ばせます。

◆新保・万倍行　新保北 下車➡徒歩5分

6 旧第17師団偕行社　D-4
明治40年に師団が置かれ、程なく練兵場の一角に建てられた洋風建築です。裏側に廻ると紅葉の素晴らしいひょうたん池があります。

◆津高営業所方面行
スポーツセンター前 下車

7 津島遺跡　D-4
総合グランド（旧練兵場）跡に残る遺跡群と、併設された遺跡&スポーツミュージアムで、出土した品々や人見絹枝有森裕子両氏関係の資料が展示されています。

◆津高営業所方面行　岡山大学筋 下車

8 岡山県古代吉備 文化財センター　A-5
岡山県が手掛けた発掘で出土した品々が時代を追ってわかり易く展示されて古代吉備繁栄の昔を学ぶことができます。

◆神道山行　終点 下車➡徒歩10分

9 吉備の中山　A-4
備前・備中の国境に横たう中山には、吉備津彦命を祀る御陵や主峰竜王山に磐座が残り、古代より信仰の山であった事を今に伝えています。また春先に運が良ければ珍しい渡り鳥サンコウチョウの鳴き声を聞くことができます。

◆尾上かみ行　終点 下車➡登山口まで徒歩5分

10 岡山市埋蔵文化財センター　F-6
網浜の魚見山近くに設けられた資料館。ここには岡山市が発掘した遺跡の、出土品が展示されています。万富窯跡出土の東大寺瓦や千足古墳の直弧文の描かれた石障が保存され、千足古墳内部がレプリカで紹介されています。

◆新岡山港行・岡山ふれあいセンター行・三蟠南行
網浜中（埋文センター入口） 下車➡徒歩5分

11 ケレップ水制　E-6
旭川河口近くに干潮になると丁字型の石垣が見えてきます。水の流れを制御する設備です。ここ旭川と木曽川にのみ残る貴重な土木遺産です。

◆新岡山港行・岡山ふれあいセンター行・三蟠南行
新道元町 下車➡徒歩10分

12 倉安川祇園用水底樋　F-7
用水がクロスする時、片方の用水がその下を潜ることを底樋といいます。沖新田の灌漑と水運の利便を図るため作られた倉安川の下を、旭川上流から分水する祇園用水が潜っています。

◆山陽学園経由 四軒屋方面行
元上町 下車

13 旧三蟠港跡　H-9
江戸時代から明治にかけて岡山の海の玄関口として栄えた港町です。飲食店・宿屋・遊郭が立ち並び賑わいを見せていました。明治18年御巡幸のみぎり、明治天皇も御上陸されております。

◆新岡山港行・三蟠南行
三蟠南 下車➡徒歩10分

14 岡山港に残る 昭和の干拓堤防　F-10
昭和10年に完成した干拓堤防を、切り抜いて岡山港を建設。現在岡山港の突堤に布積みの石垣が残り干拓当時が偲ばれます。

◆築港元町行
エブリィ岡南築港店 下車➡徒歩10分

15 百間川河口公園水門遺構　H-9
昭和43年百間川河口の水門が新しくなり江戸時代に造られた水門の石材の一部が、公園のモニュメントとして保存されています。

◆新岡山港行
管理事務所 下車➡徒歩15分

16 百間川遺跡群　G-4
原尾島から米田にかけて縄文期から鎌倉・室町にかけての遺跡です。弥生時代の住居跡・水田跡や鎌倉・室町頃の橋の跡などが出土しています。

◆岡電高屋行
二本松 下車➡徒歩10分

17 三野浄水場水道記念館　E-3
三野浄水場は明治38年通水が開始され、併せて造られた送水ポンプ室を現在水道記念館として開放しています。この建物以外にも旧動力室や、ろ過池・配水池・旭川からの取水口など明治当時の建造物が残っています。

◆三野行　水源池 下車

18 庭瀬往来と 大賀ハスの咲く庭瀬城跡　C-10
旧庭瀬往来（備中倉敷道）に沿って古い町並みが残り、街中には庭瀬港跡や、大賀ハスの咲く堀が残る庭瀬城跡などが見学できます。

◆中庄行
庭瀬本町 下車➡徒歩15分

19 今保港跡　B-7
江戸時代、岡山藩の加古浦として賑わっていた港があったところです。

◆健康づくり財団病院行
健康づくり財団病院 下車➡徒歩15分

20 米倉港跡　C-7
上方へ物資の積み出しや金毘羅・由加参りの船が行き交い江戸から明治にかけて賑わった米倉港の跡です。

◆妹尾火の見方面行
米倉 下車➡徒歩15分

21 臨港グリーンアベニュー　D-8
臨港鉄道の跡地を利用し整備されたグリーンアベニュー。公園道路も泉田北のバス停あたりで終わります。

◆新保・万倍行　泉田北 下車

22 妹尾千軒皆法華　D-12
児島湾沿いの港町・漁港として、また大寺と呼ばれる法華宗盛隆寺の門前町として栄えていました。江戸時代、旗本戸川家の所領地で今でも大寺付近には陣屋の井戸や、戸川家の墓所が残り昔が偲ばれます。

◆妹尾火の見方面行
せのお病院前 下車➡徒歩15分

23 坂野記念館　A-3
地元津高出身で、郵便中興の祖と云われた坂野鉄次郎ゆかりの品の展示や業績の紹介をしています。

◆免許センター行
坂野記念館前 下車

24 マスカット栽培の 歴史を語る原始温室　A-3
マスカット栽培を始めた明治当時の、温室を復元しています。

◆免許センター行
坂野記念館前 下車➡徒歩5分

25 松山長昌寺地蔵石仏　B-5
応永19年（室町時代）の年号が刻まれた市内では古い地蔵石仏で、岡山県の重要文化財に指定されています。

◆花尻尾上方面行
大安寺南町2丁目 下車 ➡徒歩15分

26 旧17師団施設群　E-3
岡山大学津島キャンパスには旧陸軍17師団の建物が残っています。それらの建物は師団が設置された、明治44年当時の物です。

◆岡山理科大学行　岡大西門 下車

27 朝寝ケ鼻遺跡（貝塚）　E-3
ここは約4000年前の縄文時代の遺跡です。朝寝ケ鼻で平成11年に6000年前のプラント・オパール（コメの化石）が見つかり日本最古の稲作地とされています。

◆岡山理科大学行　津島東3丁目 下車

28 津田永忠像　G-8
永忠が手掛けた沖新田干拓地を望むように、少し小高くなった岡南大橋東詰に建てられています。

◆新岡山港行・岡山ふれあいセンター行・三蟠南行
三蟠農協前 下車➡徒歩10分